



令和元年6月
志比田こども園

6月の園だより

いよいよ入梅の季節。憂うつと思われがちな雨ですが、生きているものにとっては大切な水の源。子ども達も、雨の日ならではの遊びを考えて、楽しい毎日を過ごしています。

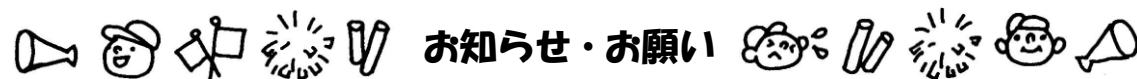
また、この時季は衣服の調整・食中毒と心配な季節でもありますので、十分配慮してあげたいものです。



今月の行事予定



4日(火)	歯科検診	19日(水)	誕生会
6日(木)	尿検査提出	26日(水)	運動会予行(小松原中学校)
10日(月)	避難訓練(火災)	29日(土)	運動会
6・13・20日(木)26日(水)		体操教室(さくら・ひまわり)	



- 令和元年度 **第49回 運動会**は**6月29日(土)**です。
(雨天決行となります。詳しくは後日プリントを配布します。)
- **運動会の練習が本格的に始まります**。朝の涼しいうちにマーチング等の練習を行っていきますので、**9時までの登園**のご協力をお願い致します。
- 動きやすい服装、靴で登園しましょう。(サンダル、スカートは危険です。)
- **早寝早起き**に心がけ、**朝ご飯**をしっかり食べて登園しましょう。
- **体操スポンのゴム、ゼッケンの確認**をお願いします。

★ お弁当の日について

これから暑くなるにつれて食べ物がいたみやすくなります。園でも子どもたちの安全(食中毒)を考え、6月～9月までのお弁当の日をお休みします。



きょうだい育て



2人目の誕生で、「お兄ちゃん」「お姉ちゃん」になった上のお子さん。下の子のお世話をし、遊んでくれるだろうと期待していたのに、「赤ちゃん返り」や「きょうだいゲンカ」で、つつい上の子を叱ってしまうというお父さん、お母さんが多いようです。上の子の気持ち、一緒に考えてみましょう。

● 1歳差(年子) ～2人とも赤ちゃん～

下の子が生まれたとき、上の子はまだ1歳代。まだ言葉もきちんと理解できない場合も多く、「お兄(姉)ちゃんでしょ!」という言葉は通じなくて当然です。今まで自分だけのママやパパだったのに、と戸惑っています。親の注意をひきたいためなのです。下の子が生まれたばかりのころは「お兄(姉)ちゃんだから僕(私)は我慢する!」という意識はまったくないので、「2人の赤ちゃん」がいると考えたほうがよいでしょう。



できるだけ平等に両方の子と接してあげましょう。パパはもちろん、おじいちゃん・おばあちゃんの協力、時にはベビーシッターを活用するのもおすすめです。

● 2～3歳差 ～自己主張の時期～

「何でも自分でやりたい!」と思う2～3歳は「自分でやりたい」と自己主張する反面、「1人でできる自分をお父さん、お母さんに見てほしい」と甘えながら成長する時期でもあります。下の子の世話をするとともに、一緒にできることがあれば、やらせてあげるのも、「自分でやりたい」気持ちを満たすこととなります。



赤ちゃん返りをしたら否定せずに受け止めてあげて、下の子の面倒をお願いしてみましょう。多少時間がかかり、うまくできなくても「すごいね!ありがとう!さすがお兄(姉)ちゃんだね!」と心からほめてあげるのが、上の子にとっては一番うれしいことなのです。

● 4歳差以上 ～“やきもち”は強い～

長い間自分が主人公の家庭だったわけですから、しかたありません。しかし「赤ちゃん返りすることは恥ずかしいこと」とも思い始める時期なので、赤ちゃんのまねをすることは多くないようです。その代わりに、聞き分けが悪くなり親に対する態度が変わる子もいます。



複雑な上の子の気持ちに寄り添ってあげましょう。「もう4歳でしょ!」などと年のことを言うのは禁物。上の子中心の時間を作ったり、「さすがお兄(姉)ちゃんね」とほめてあげたりして、お父さん、お母さんとはちゃんと気持ちが通じている」と感じさせてあげましょう。

赤ちゃん返りって?

赤ちゃんが生まれたとたん「自分も!」とやりたがったり、それまでできていたことを「ママやって」と甘えてきたり、下に弟や妹ができたら急に赤ちゃんっぽくなってしまいう状態が「赤ちゃん返り」です。「自分の方に向いてほしい」=「自分も赤ちゃんになればいいんだ!」という考えからの行動です。

